

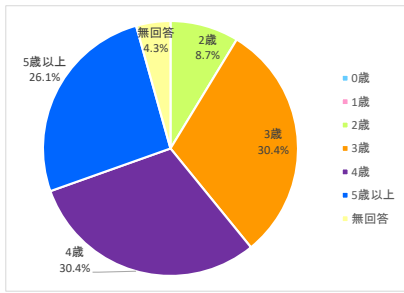
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール札幌桑園

保護者等数(児童数) 30 回収数 23 割合 76.7%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	2	8.7%
3歳	7	30.4%
4歳	7	30.4%
5歳以上	6	26.1%
無回答	1	4.3%
合計	23	

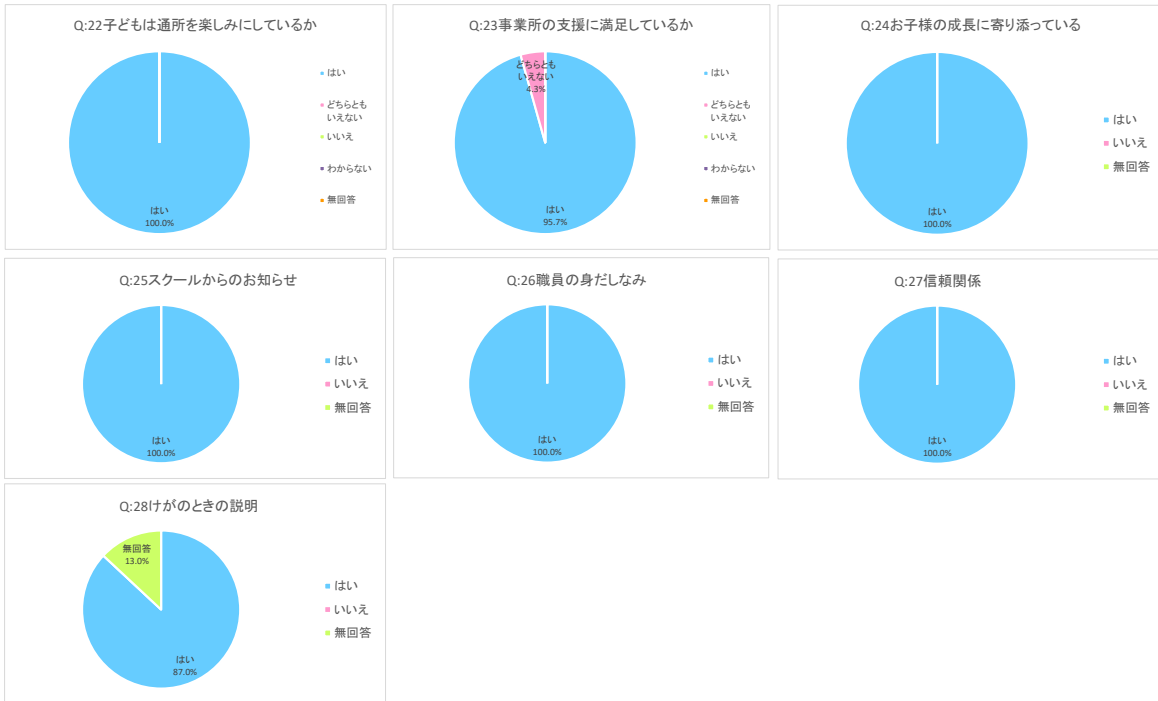


	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	・利用者数が多いときは個室がたりなくなるが、それを逆手に取って工夫して対応している。 ・4人(その時の全員)が集まると少しせまい様に感じます。	訓練室は限りあるスペースとなっており、個室の使い方や活動活動の際には引き続き安全に配慮して療育を実施していきたいと思っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	87.0%	8.7%	0.0%	4.3%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	87.0%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・大きな広場と個人空間もとても良いと思う。 ・季節によって活動しやすいようにしている。	冬は床が冷たくなるのでマットを引き詰め、夏には防炎マットを貼り暖房器具を置いて、できるだけ過ごしやすく工夫しています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	87.0%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%	・同じ事柄に興味を持っていない時にはあえて内容を固定化している。 ・主治医からも偏りのないプログラムが良いと言われ満足している。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	30.4%	13.0%	39.1%	17.4%	0.0%	・そのような事業所ではない。一緒に利用しているお友達も成長に合わせて考慮している。 ・そのような機会は事業所からの提案としてはないが自身が通園していてバランスは良い。	スクール内での交流はありませんが、お子様が保育園・幼稚園に通っていますので、職員が保育園・幼稚園に出向き集団生活についてのアドバイスをしています。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・いつも丁寧な説明をうけている。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	・いつも丁寧な説明をうけている。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	69.6%	13.0%	4.3%	13.0%	0.0%	・親の話をよく聞いてくれ、自宅での関わり方のアドバイスをもらっていて、大変感謝している。 ・こういった時はこの対応など対応や褒め方などの説明がされていると感じる。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	95.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	・振り返りの時間にいる相談させてもらっている。 ・どの先生にあたってもしっかりと子どもの情報が共有して認識されており、いつのタイミングで話してもどの先生でも話が通じる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	・面談は相談をしたい時に設けてもらっているがほとんどは、振り返りの時間に話をさせてもらっている。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26.1%	13.0%	17.4%	43.5%	0.0%	・そのような事業所ではない。一緒に利用している保護者とは観察室で会話させてもらっている。 ・グループワークでの話し合いや見学時での交流はとて有効であると思っている。 ・グループの後、親たちは自分の感想を言える機会がある。 ・大変満足している。	保護者会等を行うのは難しい状況ですが、受付待合スペースで保護者同士の交流ができる環境を準備して、職員からも促していきたいと思っています。また、不定期にはなりますが、職員についてなど保護者様のための講座を今後も開催していきたいと考えています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	91.3%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	・大変満足している。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	73.9%	4.3%	4.3%	17.4%	0.0%	・大変満足している。	
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	91.3%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%			
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	56.5%	13.0%	0.0%	30.4%	0.0%	・マニュアルポスターを掲示してくれていたり、注意するよう声をかけて知らせてくれている。 ・流行っている感染症のお知らせなど、見たことがある。	マニュアルは社外秘となっておりますが、年2回の避難訓練を実施しております。訓練の実施については、保護者連携アプリを使い今後周知していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30.4%	26.1%	0.0%	43.5%	0.0%	・先生方で行ってくれている内容は満足しているが、もう少し時間が長いと有難い。 ・子供自身の訓練はなくても先生方の訓練の様子など写真付き文書での説明があり安心感がある。 ・先生方のみ実施している。	

	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・これが何より嬉しい事。 ・子どもはここが大好き。 ・とても楽しく通っている。	
	23 事業所の支援に満足しているか	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
その他	24 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか。	100.0%	0.0%	0.0%			・以前からみてどうか、という事の説明がよくあり、とても細かくよく見て下さっているとても感心している。 ・寄り添いすぎて、親がこうしてほしいと思う意向と違う時が稀にあった(今はほとんどない)	引き継ぎカンファレンスで、お子様の成長や課題を共有して、更にお子様 の成長に寄り添っていきたく考えています。
	25 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%				
	26 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか。	100.0%	0.0%	0.0%			・どちらの先生もすばらしく、子供はどの先生も好きと自宅で言っている。	
	27 家庭とスクールの信頼関係はありますか。	100.0%	0.0%	0.0%			・いつも頼りにさせてもらっている。 ・とても信頼している。	
	28 けがのとき、明確な説明が受けられていますか。	87.0%	0.0%	13.0%			・ケガがないが、例えば洋服が汚れたなどの場合の情報はきちんと報告があり、満足している。 ・今のところけがをしていない。	怪我を未然に防ぐよう職員全員で日々注意していますが、方が一お子様 が怪我をした際は、迅速な対応と丁寧な説明を心掛けます。

【欄外コメント】

・部屋に入るとき、×→○にするのはとても良いと思う。しかし、いつも決まった子がやりたがる事が多いので、やりたい子が出来ない場合もあるので、順番？などを考えると良いかもしれない。  
・「わからない」を選んだ項目は、通い始めて間もないので判断できない。



\*1 この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。